2011年7月 地上デジタルテレビ放送に移行します

2011年（平成23年）7月24日までに現在のテレビ放送（地上アナログ放送）は終了し、地上デジタルテレビ放送に完全移行します。

地上デジタルテレビ放送では、ハイビジョンによる高画質・高音質な映像・音声サービスが楽しめるだけでなく、いつでも必要な情報が得られるデータ放送、テレビ局等と情報のやりとりができる双方向サービスなど多彩なサービスが提供されます。

【問合せ】総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター☎0570（07）0101（ナビダイヤル）・IP電話などからは☎（434）1111（月～金曜日午前9時～午後9時、土・日曜日、祝日等午前9時～午後6時）へ。総務省ホームページ（HP http://www.soumu.go.jp/）でもご案内しています。

地上デジタル放送を見るには？

①デジタル受信機器を用意しましょう

●新しくテレビを買い替える方

「地上デジタルテレビ」を指定して買うようにしましょう。詳しくは、電気店などにご相談ください。

●今のテレビを引き続き使いたい方

お持ちのテレビに「地上デジタルチューナー」を付けましょう。詳しくは、電気店などにご相談ください。

●ケーブルテレビを利用している方

ケーブルテレビ会社によって、地上デジタル放送対応の時期や必要な手続きが異なります。詳しくは、加入しているケーブルテレビ会社にご相談ください。

②アンテナを確認しましょう

●個別アンテナ（戸建て等）で受信する場合

UHFアンテナがある場合はそのまま受信できますが、調整や交換が必要な場合があります。また、VHFアンテナしかない場合は、UHFアンテナを新たに設置する必要があります。アンテナの調整や交換、新たな設置工事等には費用が掛かります。詳しくは、電気店などにご相談ください。

●集合住宅（マンション等）の共同アンテナで受信する場合

改修工事が必要になる場合があります。詳しくは、建物の所有者・管理組合などにご相談ください。

●受信障害共聴施設を利用している場合

受信障害の改善が見込まれています。直接受信が可能で個別受信する場合は、UHFアンテナの設置が必要な場合があります。詳しくは、共聴施設の保守・管理業者にお問い合わせください。個別アンテナでの受信確認は、電気店などにご相談ください。

地上デジタルテレビ放送説明会

「地上デジタルテレビ放送になるとどう変わるの？」「地上デジタルテレビ放送を受信するにはどうしたらいいの？」などの疑問に、総務省関東総合通信局が答えます。

【日時・会場】▼①12月11日㈭午後2時から…落合第一地域センター（下落合4―6―7）、▼②12月15日㈪午後2時から…柏木地域センター（北新宿2―3―7）、▼③21年1月21日㈬午後6時30分から…四谷地域センター（内藤町87）、▼④1月21日㈬午後4時から…四谷地域センター。いずれも1時間程度

【対象】①～③は一般家庭向け、④は集合住宅（マンション等）・受信障害共聴施設管理者等向け

【定員】②は100名、①③④は各90名

【申込み】当日直接、会場へ。先着順。

【問合せ】総務課総務係（本庁舎3階）☎（5273）3505へ。

地デジを口実にした詐欺にご注意を

総務省やテレビ局職員等を名乗り、テレビの地上デジタル放送への対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。地デジ対応で総務省、テレビ局、その関係機関がお金を請求することは一切ありません。請求を受けたときは、すぐには支払わず、警察署・消費生活センターへご相談ください。

【問合せ】新宿消費生活センター相談室☎（3365）6000へ。

くらし

道路は正しく使いましょう

不要となった家具・電気製品・自転車・自動車等の不法投棄や、置き看板・商品・のぼり旗等での道路の不正使用が増えています。

歩行者や車両の通行に支障となり、交通事故の原因ともなります。道路の不正な使用はやめましょう。

【問合せ】交通対策課監察指導係（本庁舎7階）☎（5273）3847へ。

若年者対象 ミニ就職面接会

【日時】11月25日㈫午後1時30分から

【対象】おおむね30歳代までの方

【共催・会場・申込み】ハローワーク新宿（西新宿1―6―1、新宿エルタワー23階）☎（5325）9593へ。

【問合せ】新宿消費生活センター☎（3365）6371へ。

環境学習情報センターの催し

①省エネ技術研修セミナー

【日時】11月26日㈬午後2時～5時

【会場】環境学習情報センター

【内容】「環境負荷の低減」と「生産性の向上」の両立やコストマネジメントの考え方、運用改善事例の紹介ほか（村井哲之・㈱環境経営戦略総研取締役社長）

②新宿中央公園自然観察会

【日時】12月6日㈯午前10時～12時（雨天実施）

【会場】新宿中央公園（西新宿2―11）

【内容】さまざまな植物の種子の観察（日比野佳正・自然観察指導員、野村晃・新宿御苑パークボランティアほかが解説）

【持ち物】帽子・飲み物

……〈以下共通〉……

【費用】無料

【申込み】はがきかファックスに①は講座名・住所・氏名・電話番号（在勤の方は会社名・所在地）、②は記載例（5面参照）のとおり記入し、①は11月21日・②は12月3日（必着）までに**環境学習情報センター**（〒160・0023西新宿2―11―4、エコギャラリー新宿2階）☎（3348）6277・FAX（3344）4434へ。①は先着40名、②は先着20名。

リサイクル講座～ストッキングでモップ作り

●年末の掃除にひと工夫

【日時】12月6日㈯午後1時30分～3時30分

【対象】区内在住・在勤の方、30名

【費用】100円

【持ち物】使い古しの薄手のストッキング3足・はさみ・筆記用具

【共催】新宿環境リサイクル活動の会

【会場・申込み】往復はがきに記載例（5面参照）のとおり記入し、11月26日（必着）までに**新宿リサイクル活動センター**（〒169・0075高田馬場4―10―17）☎（5330）5374（月曜日休館。月曜日が祝日等の場合は翌日休館）へ。応募者多数の場合は抽選。

手作りこんにゃく教室

【日時】12月10日㈬午前10時～午後0時30分

【会場】新宿消費生活センター

【内容】講演「こんにゃくと健康」（㈶日本こんにゃく協会事務局）と実習

【定員】20名

【費用】600円（こんにゃくは持ち帰り）

【持ち物】エプロン・三角きん・手ふき・マイバッグ

【後援】新宿区

【主催・申込み】往復はがきに記載例（5面参照）のとおり記入し、11月27日（必着）までに**新宿区消費生活モニターOB会**（〒169・0075高田馬場4―10―2、新宿消費生活センター内）☎（3365）6100へ。応募者多数の場合は抽選。

ともにつくろう明日の新宿区を
協働事業提案制度による21年度の実施事業を選定

公開プレゼンテーションの様子

多様化する地域の課題や区民ニーズに対応するため、ボランティア団体・NPOなどの市民活動団体の専門性や柔軟性等を生かした事業提案を公募し、その団体と区が協働して事業を実施しています。

申請のあった23事業の提案のうち、第1次審査（書類選考）で選ばれた11事業について、9月6日に第2次審査（公開プレゼンテーション）を実施し、審査会で**下表**の5事業を採択しました。

今後、区と団体が事業化に向けて協議し、区が21年度に実施する事業を決定します。詳しい事業内容は後日、「広報しんじゅく」・新宿区ホームページの「協働のひろば」でお知らせします。

【問合せ】地域調整課管理係（本庁舎1階）☎（5273）3872へ。

事業名（団体名）	提案事業の概要
小中学生の美術鑑賞教育支援（㈶損保ジャパン美術財団）	区の義務教育で、「地域の美術館等を活用した美術鑑賞教育」を実施できる環境を提供。「対話型鑑賞」の体制を整え、美術鑑賞教育を支援することにより、人間性豊かな人材を育成。
うつ病の就労支援（NPO法人ストローク会）	うつ病の方の職場復帰支援体制を独自でつくることが難しい区内中小企業とうつ病当事者を対象に、「病気を持ちながら生き生きと暮らせるようになる」ための支援を実施。
高次脳機能障害者生活サポート事業（NPO法人VIVID（ヴィヴィ））	日常生活等にさまざまな困難を生じさせる「高次脳機能障害」の当事者・家族の方を対象に、「希望を持って生活できる」ような支援を実施。
孤立しがちな高齢者・介護家族のための「ほっと安心地域サロン」および「すけっと部隊」派遣事業（NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン）	地域の中で高齢者や介護をする家族が、気軽に集まって話や相談ができるスペースの開催や、介護をする家族の支援、サポーターやボランティア等の養成事業を実施。
思春期の「荒れ」「揺れ」と向き合うための連続講座の開催（NPO法人非行克服支援センター）	「思春期の育ちを支える」をテーマに講座やシンポジウムを実施し、孤独な子育てからの開放、地域ぐるみの安心した子育てへと変化させていくことを目指す。